

第4回長岡市行政機能再配置検討市民委員会 資料

平成18年7月14日

1 再配置にかかるコスト比較について

- 庁舎や駐車場整備などで必要と見込まれる支出から、国の補助制度の活用や、再配置に伴い可能となる財産売却などの節約分を差し引き、実質的な負担分の概算をシミュレーションした。

〔別紙1 参照〕

- シミュレーションの結果を負担額が少ない順に並べると、次のとおりとなる。

- ① 中心市街地分割配置パターン（A-①、A-②）
- ② 厚生会館地区一括集中配置パターン（B）・幸町第二庁舎配置パターン
- ③ 長岡操車場地区一括集中配置パターン

2 配置パターンの総合比較について

- 交通利便性、機能性、コスト、まちづくりとの関わりなどの観点から、各パターンの特徴を整理した。

〔別紙2 参照〕

3 中心市街地に配置を想定する施設機能について

- 中心市街地で配置が計画されている施設機能や、今後配置を検討する施設機能の概要を整理した。

〔別紙3 参照〕

4 今後の検討のながれについて

- 検討結果のまとめ（交通利便性、機能面、コスト面から）

〔別紙4 参照〕